

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
ウエストナイルウイルス感染	ProMED-mail 8/15, 2003 (KOBTV, Associated Press report, 8/13, 2003)	米国ニューメキシコ州で新たに5名のWNV感染患者が発生し、本年の同州における患者総数は8名となった。	297	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	アンチトロンビンⅢ	ヒト血液	ドイツ、オーストリア、米国	製造工程
			298	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	ヒトフィブリノゲン	ヒト血液	ドイツ、オーストリア、米国	有効成分
			299	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	ヒトアルブミン	ヒト血液	ドイツ、オーストリア、米国	添加物
ウエストナイルウイルス感染	ProMED-mail 8/15, 2003 (The Star Democrat 8/12, 2003)	米国デラウェア州／東海岸血液バンクは、米国メリーランド州で献血された血液がWNV検査陽性となり、感染血液を破棄し、供血者とメリーランド州保健当局に結果を通知したことを発表した。	297	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	アンチトロンビンⅢ	ヒト血液	ドイツ、オーストリア、米国	製造工程
			298	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	ヒトフィブリノゲン	ヒト血液	ドイツ、オーストリア、米国	有効成分
			299	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	ヒトアルブミン	ヒト血液	ドイツ、オーストリア、米国	添加物
ウエストナイルウイルス感染	ProMED-mail 8/21, 2003 (KOBTV, 8/19, 2003)	米国ニューメキシコ州で78歳男性がWNV感染で同州最初の死亡例となった。現在、同州には総計24例のWNV感染確定患者が存在する。	297	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	アンチトロンビンⅢ	ヒト血液	ドイツ、オーストリア、米国	製造工程
			298	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	ヒトフィブリノゲン	ヒト血液	ドイツ、オーストリア、米国	有効成分
			299	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	ヒトアルブミン	ヒト血液	ドイツ、オーストリア、米国	添加物
ウエストナイルウイルス感染	ProMED-mail 8/21, 2003 (New York Times 8/19, 2003)	米国ニューヨーク州ニューヨーク市で86歳女性が、2003年最初の同州のWNV感染者として確認された。	297	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	アンチトロンビンⅢ	ヒト血液	ドイツ、オーストリア、米国	製造工程
			298	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	ヒトフィブリノゲン	ヒト血液	ドイツ、オーストリア、米国	有効成分
			299	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	ヒトアルブミン	ヒト血液	ドイツ、オーストリア、米国	添加物
ウエストナイルウイルス感染	ProMED-mail 8/21, 2003 (Pantagraph 8/20, 2003)	米国イリノイ州で69歳男性が、2003年最初の同州のWNV感染者として確認された。	297	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	アンチトロンビンⅢ	ヒト血液	ドイツ、オーストリア、米国	製造工程
			298	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	ヒトフィブリノゲン	ヒト血液	ドイツ、オーストリア、米国	有効成分
			299	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	ヒトアルブミン	ヒト血液	ドイツ、オーストリア、米国	添加物
ウエストナイルウイルス感染	The NEW ENGLAND JOURNAL of MEDICINE 2003; 348(22): 2196-203	2002年8月、共通のドナーから臓器提供を受けたレシピエント4名全員に、発熱、精神状態の変化等が発症し、WNV感染が確認された。調査の結果、ドナーは臓器提供時にはWNVが陽性であったことが判明した。	382	大塚製薬	インターフェロンガンマn1	人血清アルブミン	ヒト血液		添加物

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
ウエストナイルウイルス感染	The NEW ENGLAND JOURNAL of MEDICINE 2003; 349(13): 1236-45	2002年8月、米国FDA及びCDCが地方保健当局及び血液関連機関に対して、輸血によるウエストナイル感染に注意するよう通知後、輸血感染が疑われる症例報告がなされるようになったため、2003年4月15日までのCDC追跡調査の結果、輸血感染が疑われる患者は61名、そのうち確定症例は23名であった。	180	日本臓器製薬	抗ヒトリンパ球ウサギ免疫グロブリン	ヒト胎盤ホモジネート	ヒト胎盤		製造工程
			183	日本臓器製薬	抗ヒトリンパ球ウサギ免疫グロブリン	ヒト赤血球	ヒト血液		製造工程
			209	バイエル薬品	オクトコグアルファ(遺伝子組換)	ヒトトランクフェリン	ヒト血液	米国	製造工程
			211	バイエル薬品	1 人血清アルブミン 2 オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	人血清アルブミン ヒト血液	米国	1 有効成分、2 製造工程	
			212	バイエル薬品	pH4処理酸性人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国	有効成分
			213	バイエル薬品	1 加熱人血漿たん白 2 オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	加熱人血漿たん白 ヒト血液	米国	1 有効成分、2 製造工程	
			216	中外製薬	1 レノグラスチム(遺伝子組換え) 2 エポエチンベータ(遺伝子組換)	ヒトトランクフェリン	ヒト血液	米国	1, 2 製造工程
			370	日本臓器製薬	人フィブリノゲン、血液凝固第XIII因子、アプロチニン液、トロンビン、塩化カルシウム	人フィブリノゲン	ヒト血液		有効成分
			371	日本臓器製薬	人フィブリノゲン、血液凝固第XIII因子、アプロチニン液、トロンビン、塩化カルシウム	トロンビン	ヒト血液		有効成分
			372	日本臓器製薬	人フィブリノゲン、血液凝固第XIII因子、アプロチニン液、トロンビン、塩化カルシウム	血液凝固第XIII因子	ヒト血液		有効成分
			373	日本臓器製薬	人フィブリノゲン、血液凝固第XIII因子、アプロチニン液、トロンビン、塩化カルシウム	人血清アルブミン	ヒト血液		添加物
			382	大塚製薬	インターフェロンガンマn1	人血清アルブミン	ヒト血液		添加物
			394	中外製薬	インターフェロンアルファ2a(遺伝子組換え)	ヒト血清アルブミン	ヒト血清	イス	添加物
			432	持田製薬	インターフェロンアルファ	人血清アルブミン	ヒト血液		添加物/製造工程
			436	日本ケミカルリサーチ	ミリモスチム	ヒト血清アルブミン	ヒト血液		添加物
			469	日本製薬	乾燥人血液凝固第IX因子複合体	血液凝固第IX因子複合体	ヒト血液	日本	有効成分
			639	日本製薬	1, 2 ウロキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	①日本、②現在は製造していない	1, 2 添加物
			640	日本製薬	1, 2, 3 トロンビン	トロンビン	ヒト血液	①②日本、③は未発売	有効成分
			641	日本製薬	1, 2 人血清アルブミン 3, 4 加熱人血漿たん白	人血清アルブミン	ヒト血液	①③日本、②④は現在製造している	有効成分

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			642	日本製薬	1,2 ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリンG	ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリンG	ヒト血液	①日本、②は現在製造していない	有効成分
			643	日本製薬	乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	人アンチトロンビンⅢ	ヒト血液	日本	有効成分
ウエストナイルウイルス感染	The Seattle Times 8/15, 2003	米国ワシントン州でインディアンYakima族出身の36歳男性が、同州初のWNV感染者と確認された。	297	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	アンチトロンビンⅢ	ヒト血液	ドイツ、オーストリア、米国	製造工程
			298	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	ヒトフィブリノゲン	ヒト血液	ドイツ、オーストリア、米国	有効成分
			299	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	ヒトアルブミン	ヒト血液	ドイツ、オーストリア、米国	添加物
ウエストナイルウイルス感染	The Washington Times 8/12, 2003	米国バージニア州で今年同州最初のWNV脳炎の症例が確認された、予後は良好で回復中である。	297	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	アンチトロンビンⅢ	ヒト血液	ドイツ、オーストリア、米国	製造工程
			298	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	ヒトフィブリノゲン	ヒト血液	ドイツ、オーストリア、米国	有効成分
			299	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	ヒトアルブミン	ヒト血液	ドイツ、オーストリア、米国	添加物
ウエストナイルウイルス感染	Transfusion 2003; 43(8): 1007-17	2002年、米国のWNVの発現率の高い6州及び大都市圏において、輸血を介したWNV感染の平均リスクは供血者1万人あたり1.46-12.33と推定された。	209	バイエル薬品	オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	ヒトトランスフェリン	ヒト血液	米国	製造工程
			211	バイエル薬品	1 人血清アルブミン 2 オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	1 有効成分、2 製造工程
			212	バイエル薬品	pH4処理酸性人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国	有効成分
			213	バイエル薬品	1 加熱人血漿たん白 2 オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	加熱人血漿たん白	ヒト血液	米国	1 有効成分、2 製造工程
			325	日本製薬	乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	抗D(Rho)抗体	ヒト血液	米国	有効成分
			326	日本製薬	人免疫グロブリン	免疫グロブリンG	ヒト血液	日本	有効成分
			382	大塚製薬	インターフェロンガンマn1	人血清アルブミン	ヒト血液		添加物
			469	日本製薬	乾燥人血液凝固第IX因子複合体	血液凝固第IX因子複合体	ヒト血液	日本	有効成分
			639	日本製薬	1,2 ウロキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	①日本、②現在は製造していない	1,2 添加物
			640	日本製薬	1,2,3 トロンビン	トロンビン	ヒト血液	①②日本、③は未発売	有効成分
			641	日本製薬	1,2 人血清アルブミン 3,4 加熱人血漿たん白	人血清アルブミン	ヒト血液	①③日本、②④は現在製造している	有効成分
			642	日本製薬	1,2 ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン	ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリンG	ヒト血液	①日本、②は現在製造していない	有効成分
			643	日本製薬	乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	人アンチトロンビンⅢ	ヒト血液	日本	有効成分

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
ウエストナイルウイルス感染	Transfusion 2003; 43(8): 1018-22	重症の分娩後出血により輸血されたことでWNVの感染が疑われた症例をもとに、保存されていた輸血血液成分等を調査した結果、輸血血液成分にWNVが含まれていた証拠が得られた。	209	バイエル薬品	オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	ヒトransフェリン	ヒト血液	米国	製造工程
			211	バイエル薬品	1 人血清アルブミン 2 オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	1 有効成分、2 製造工程
			212	バイエル薬品	pH4処理酸性人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国	有効成分
			213	バイエル薬品	1 加熱人血漿たん白 2 オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	加熱人血漿たん白	ヒト血液	米国	1 有効成分、2 製造工程
			325	日本製薬	乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	抗D(Rho)抗体	ヒト血液	米国	有効成分
			326	日本製薬	人免疫グロブリン	免疫グロブリンG	ヒト血液	日本	有効成分
			382	大塚製薬	インターフェロンガンマn1	人血清アルブミン	ヒト血液		添加物
			469	日本製薬	乾燥人血液凝固第IX因子複合体	血液凝固第IX因子複合体	ヒト血液	日本	有効成分
			583	日本シエーリング	インターフェロンベータ1b	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
			639	日本製薬	1,2 ウロキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	①日本、②現在は製造していない	1,2 添加物
			640	日本製薬	1,2,3 トロンビン	トロンビン	ヒト血液	①②日本、③は未発売	有効成分
			641	日本製薬	1,2 人血清アルブミン 3,4 加熱人血漿たん白	人血清アルブミン	ヒト血液	①③日本、②④は現在製造している	有効成分
			642	日本製薬	1,2 ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン	ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリンG	ヒト血液	①日本、②は現在製造していない	有効成分
			643	日本製薬	乾燥濃縮人アンチトロンビンIII	人アンチトロンビンIII	ヒト血液	日本	有効成分
ウエストナイルウイルス感染	Transfusion 2003; 43(8): 1023-8	血液分画製剤のウイルス不活化工程(ウイルスバリデーション)がWNVにも有効であることが確認された。	209	バイエル薬品	オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	ヒトtransフェリン	ヒト血液	米国	製造工程
			211	バイエル薬品	1 人血清アルブミン 2 オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	1 有効成分、2 製造工程
			212	バイエル薬品	pH4処理酸性人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国	有効成分
			213	バイエル薬品	1 加熱人血漿たん白 2 オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	加熱人血漿たん白	ヒト血液	米国	1 有効成分、2 製造工程
			247	阪大微生物病研究会	乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン	人血清アルブミン	ヒト血液	該当なし(製造中止品目のため)	添加物
			325	日本製薬	乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	抗D(Rho)抗体	ヒト血液	米国	有効成分
			326	日本製薬	人免疫グロブリン	免疫グロブリンG	ヒト血液	日本	有効成分
			382	大塚製薬	インターフェロンガンマn1	人血清アルブミン	ヒト血液		添加物
			469	日本製薬	乾燥人血液凝固第IX因子複合体	血液凝固第IX因子複合体	ヒト血液	日本	有効成分
			639	日本製薬	1,2 ウロキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	①日本、②現在は製造していない	1,2 添加物

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			640	日本製薬	1,2,3 トロンビン	トロンビン	ヒト血液	①②日本、 ③は未発売	有効成分
			641	日本製薬	1,2 人血清アルブミン 3,4 加熱人血漿たん白	人血清アルブミン	ヒト血液	①③日本、 ②④は現在 製造してい	有効成分
			642	日本製薬	1,2 ポリエチレンギリコール処理 人免疫グロブリン	ポリエチレンギリコー ル処理人免疫グロブ リンG	ヒト血液	①日本、② は現在製造 していない	有効成分
			643	日本製薬	乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	人アンチトロンビンⅢ	ヒト血液	日本	有効成分
ウエストナイルウ イルス感染	Transfusion 2003; 43(8): 1029- 37	赤血球中のWNVはPEN110によって検出限界まで不活化でき たが、1-6°Cで保存された赤血球ではWNVの感染力は最大 42日間観察された。	209	バイエル薬品	オクトコグアルファ(遺伝子組換 え)	ヒトトランスフェリン	ヒト血液	米国	製造工程
			211	バイエル薬品	1 人血清アルブミン 2 オクトコグアルファ(遺伝子組換 え)	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	1 有効成 分、2 製造 工程
			212	バイエル薬品	pH4処理酸性人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国	有効成分
			213	バイエル薬品	1 加熱人血漿たん白 2 オクトコグアルファ(遺伝子組換 え)	加熱人血漿たん白	ヒト血液	米国	1 有効成 分、2 製造 工程
ウエストナイルウ イルス感染	Transfusion 2003; 43(8): 992-7	輸血によるウエストナイルウイルス感染について、歴史的見 解を示すとともに、現代における課題とその対応(サーベイラ ンス、PCR検査等)について提示した。	209	バイエル薬品	オクトコグアルファ(遺伝子組換 え)	ヒトトランスフェリン	ヒト血液	米国	製造工程
			211	バイエル薬品	1 人血清アルブミン 2 オクトコグアルファ(遺伝子組換 え)	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	1 有効成 分、2 製造 工程
			212	バイエル薬品	pH4処理酸性人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国	有効成分
			213	バイエル薬品	1 加熱人血漿たん白 2 オクトコグアルファ(遺伝子組換 え)	加熱人血漿たん白	ヒト血液	米国	1 有効成 分、2 製造 工程
ウエストナイルウ イルス感染	Tucson Citizen. 9/5 2003	米国アリゾナ州で新たにウマ1頭がウエストナイルウイルス に感染した。	168	中外製薬	トラスツズマブ(遺伝子組換え)	プリマトンHS／UF	ウシ脾 臓、心 臓、ウマ 脾臓、脛	ウシ:米国、 ウマ:米国、 カナダ	製造工程
			301	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画 分、アプロチニン	ウマコラーゲン	ウマアキ レス腱	フランス、ド イツ、ペル ギー、イタリ ア	有効成分
ウエストナイルウ イルス感染	ルイジアナ州農林業局動物保 健局HP 2003年7月24日	米国ルイジアナ州の2郡で、ウエストナイルウイルスに感染し たウマが合計3頭確認された。	168	中外製薬	トラスツズマブ(遺伝子組換え)	プリマトンHS／UF	ウシ脾 臓、心 臓、ウマ 脾臓、脛	ウシ:米国、 ウマ:米国、 カナダ	製造工程
ウシ結核	Journal of Veterinary Medicine Series B Infectious Diseases and Veterinary Public Health 2003; 50: 500-4	ウシ型結核菌はヒツジには滅多に感染しない。健康なヒツジ に結核感染牛を接触させた場合の結核感染・発症例で、そ の免疫学的及び病理所見などについての報告。	576	大日本製薬	コンドロイチン硫酸鉄	コンドロイチン硫酸ナ トリウム	ウシ軟骨 (気管)	米国、メキシ コ	添加物
ウシ結核	Nature 2003; 426; 18/25 December 834-7	英国において、ウシ型結核菌の感染保有宿主の一つは野生 アナグマであり、ウシへの感染源となり得る。最近の20年間、 アナグマの駆除にも拘わらず、ウシへの結核感染が増加し、 畜産関連者への感染性増加も危惧されている。	576	大日本製薬	コンドロイチン硫酸鉄	コンドロイチン硫酸ナ トリウム	ウシ軟骨 (気管)	米国、メキシ コ	添加物

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
うなづき	ProMED 9/24, 2003 (BBC News 9/24, 2003)	スーダンで小児の間に「うなづき病(Nodding disease)」と呼ばれる原因不明の疾患が流行しており、これまでに約300名の小児が罹患した。	349	エーザイ	モンテブラーーゼ(遺伝子組換え)	抗モンテブラーーゼモノクローナル抗体	マウス腹水		製造工程
			350	エーザイ	モンテブラーーゼ(遺伝子組換え)	遺伝子組換え細胞	ベビーハムスターの腎臓		製造工程
			351	エーザイ	モンテブラーーゼ(遺伝子組換え)	ウシ胎児血清	ウシ胎児血清	カナダ、米国、オーストラリア、NZ、コスタリカ、ニカラグア、エルサルバドル、パナマ又はウルグ	製造工程
			352	エーザイ	モンテブラーーゼ(遺伝子組換え)	プラスミン	ウシ血清	米国、オーストラリア又はニュージーランド	製造工程
			353	エーザイ	モンテブラーーゼ(遺伝子組換え)	抗不純蛋白質抗体	ウサギ血清		製造工程
			354	エーザイ	モンテブラーーゼ(遺伝子組換え)	トリプシン	ブタ脾臓		製造工程
			355	エーザイ	ヘパリンカルシウム	ヘパリンカルシウム	ブタ腸粘膜		有効成分
			584	エーザイ	セクレチン	セクレチン	ブタ十二指腸		有効成分
			348	明治乳業	沈降B型肝炎ワクチン(huGK-14細胞由来)	HBs抗原たん白質(huGK-14細胞由来)	ヒト肝臓	日本	有効成分
			537	シェリング・ブランド	インターフェロンアルファ2b	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
エボラ出血熱	WHO Weekly Epidemiological Record 2003; No.33, August 15: 285-9	コンゴ共和国で2003年1月28日、エボラ出血熱による死亡10例が報告され、6月5日に終息宣言が出されるまで143名が感染した。	303	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第IX因子	血液凝固第IX因子	ヒト血液	日本	有効成分
			304	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第IX因子	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	添加物
			324	ベネシス	乾燥濃縮人アンチトロンビンIII	人アンチトロンビンIII	ヒト血液	非献血:米国、献血:日本	有効成分
			327	ベネシス	1トロンビン 2フィブリノゲン加第XIII因子	トロンビン	ヒト血液	日本	1,2 有効成分
			328	ベネシス	乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	抗D(Rho)抗体含有人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国	有効成分
			329	ベネシス	ウリナスタチン注射液	ウリナスタチン	ヒト尿	中国	有効成分
			331	ベネシス	1乾燥人フィブリノゲン 2フィブリノゲン加第XIII因子	凝固性たん白質(精製フィブリノゲン)	ヒト血液	日本	1,2 有効成分
			364	ベネシス	1ポリエチレンギリコール処理抗破傷風人免疫グロブリン 2乾燥抗破傷風人免疫グロブリ	破傷風抗毒素	ヒト血液	米国	1,2 有効成分

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			365	ベネシス	ナサルブラーーゼ(細胞培養)	ナサルブラーーゼ(細胞培養)	ヒト腎細胞	日本	有効成分
			366	ベネシス	ナサルブラーーゼ(細胞培養)	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物/製造工程
			420	ベネシス	人ハプトグロビン	人ハプトグロビン	ヒト血液	米国	有効成分
			514	ベネシス	ウロキナーゼ	精製ウロキナーゼ液	ヒト尿	中国	有効成分
			515	ベネシス	ウロキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
			611	ベネシス	1.2.3.4 人血清アルブミン 5 乾燥濃縮人血液凝固第VIII因子 6 乾燥濃縮人血液凝固第IX因子	人血清アルブミン	ヒト血液 ①②⑤⑥日本、③④米国	1~4 有効成分、5,6 添加物	
			612	ベネシス	1.2 ポリエチレンギリコール処理 人免疫グロブリン 3 人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液 ①日本、②③米国	1~3 有効成分	
			613	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第VIII因子	血液凝固第VIII因子	ヒト血液	日本	有効成分
外傷後創傷感染症	臨床血液 2003; 44(8): 845	日本国内で29歳の医師が針刺し事故により、HTLV-1に感染した事例報告。	345	興和	ウロキナーゼ	ウロキナーゼ	ヒト尿	中国	有効成分
肝炎ウイルス、HIV	厚生労働省通知(薬食血発第073002号等平成15年7月30日付)、日本赤十字社HP、共同通信2003年7月29日付	日本赤十字社はウイルス性肝炎等感染者がウンドウ期に献血した6419本の血液由来の血液製剤の遡及調査を実施。	166	北里研究所	乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン	ヒト血清アルブミン	ヒト血液	日本	製造工程
狂犬病	Clinical Infectious Diseases 2003; 37(8): 598-601	英国スコットランドではヨーロッパコウモリに咬まれて狂犬病を発症することが知られており、コウモリ取扱者への予防接種の勧告、狂犬病症状を呈する患者へのコウモリ咬傷についての問診の必須などについて報告された。	245	高田製薬	ウリナスタチン	ウリナスタチン	ヒト尿	中国	有効成分
狂犬病	ProMED-mail 9/12, 2003 (China Daily 9/3, 2003)	中国で狂犬病による死亡数が増加の一途にあり、2003年前半では、2002年同期比90名増の550名に達した。	303	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第IX因子	血液凝固第IX因子	ヒト血液	日本	有効成分
			304	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第IX因子	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	添加物
			324	ベネシス	乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	人アンチトロンビンⅢ	ヒト血液 非献血:米国、献血:日本	米国、献血:日本	有効成分
			327	ベネシス	1トロンビン 2フィブリノゲン加第XⅢ因子	トロンビン	ヒト血液	日本	1,2 有効成分
			328	ベネシス	乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	抗D(Rho)抗体含有人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国	有効成分
			329	ベネシス	ウリナスタチン注射液	ウリナスタチン	ヒト尿	中国	有効成分
			331	ベネシス	1 乾燥人フィブリノゲン 2 フィブリノゲン加第XⅢ因子	凝固性たん白質(精製フィブリノゲン)	ヒト血液	日本	1,2 有効成分
			364	ベネシス	1 ポリエチレンギリコール処理抗 破傷風人免疫グロブリン 2 乾燥抗破傷風人免疫グロブリ	破傷風抗毒素	ヒト血液	米国	1,2 有効成分
			365	ベネシス	ナサルブラーーゼ(細胞培養)	ナサルブラーーゼ(細胞培養)	ヒト腎細胞	日本	有効成分
			366	ベネシス	ナサルブラーーゼ(細胞培養)	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物/製造工程
			420	ベネシス	人ハプトグロビン	人ハプトグロビン	ヒト血液	米国	有効成分
			514	ベネシス	ウロキナーゼ	精製ウロキナーゼ液	ヒト尿	中国	有効成分
			515	ベネシス	ウロキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			611	ベネシス	1、2、3、4 人血清アルブミン 5 乾燥濃縮人血液凝固第VIII因子 6 乾燥濃縮人血液凝固第IX因子	人血清アルブミン	ヒト血液	①②⑤⑥日本、③④米国	1~4 有効成分、5、6 添加物
			612	ベネシス	1、2 ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン 3 人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	①日本、②③米国	1~3 有効成分
			613	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第VIII因子	血液凝固第VIII因子	ヒト血液	日本	有効成分
口蹄疫	OIE Diseases Information, 9/5 2003, Vol.16-No.36	2003年、ボリビア国境付近のアルゼンチン北部でブタの口蹄疫の単発例が発生、予防措置を講じ終息した。	295	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	ヘパリン	ブタ腸粘膜	中国	製造工程
クロイツフェルト・ヤコブ病	AABB Weekly Report, 2003; 12/19	2003年12月、英国保健相は輸血に関連したvCJDの可能性例を英国議会に報告。確認された場合、世界初の輸血によるvCJD感染症例となる。	537	シェリング・プラウ	インターフェロンアルファ2b	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
	American Chemical Society, Abstracts of Papers 2003; 226(1-2): pANYL11	血液凝固第VIII因子製剤及び α プロテイナーゼインヒビター治療製剤を生成する3つの分画工程を対象とするスパイク試験において、添加サンプルとしてvCJD及びsCJD患者の脳組織を用いて試験を実施した結果、血漿分画工程でPrPscが除去された。	469	日本製薬	乾燥人血液凝固第IX因子複合体	血液凝固第IX因子複合体	ヒト血液	日本	有効成分
			639	日本製薬	1、2 ウロキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	①日本、②現在は製造していない	1、2 添加物
			640	日本製薬	1、2、3 トロンビン	トロンビン	ヒト血液	①②日本、③は未発売	有効成分
			641	日本製薬	1、2 人血清アルブミン 3、4 加熱人血漿たん白	人血清アルブミン	ヒト血液	①③日本、②④は現在製造している	有効成分
			642	日本製薬	1、2 ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン	ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリンG	ヒト血液	①日本、②は現在製造していない	有効成分
			643	日本製薬	乾燥濃縮人アンチトロンビンIII	人アンチトロンビンIII	ヒト血液	日本	有効成分
			514	ベネシス	ウロキナーゼ	精製ウロキナーゼ液	ヒト尿	中国	有効成分
	BLOOD TRANSFUSION INCIDENT INVOLVING vCJD, Department of Health (UK) 2003	英国で、輸血により感染したと考えられるvCJDの初の症例が確認されたが、供血者と受血者の因果関係は証明されていない。	515	ベネシス	ウロキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
			611	ベネシス	1、2、3、4 人血清アルブミン 5 乾燥濃縮人血液凝固第VIII因子 6 乾燥濃縮人血液凝固第IX因子	人血清アルブミン	ヒト血液	①②⑤⑥日本、③④米国	1~4 有効成分、5、6 添加物
			612	ベネシス	1、2 ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン 3 人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	①日本、②③米国	1~3 有効成分
			613	ベネシス	乾燥濃縮人血液凝固第VIII因子	血液凝固第VIII因子	ヒト血液	日本	有効成分
			209	バイエル薬品	オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	ヒトランスフェリン	ヒト血液	米国	製造工程
クロイツフェルト・ヤコブ病	British Journal of Haematology 2003; 122: 3-9	血液を介してのvCJDの感染力は、CJDと比べ高い可能性がある。血液製剤のvCJDの感染リスクを最小限とするためには、効果的なスクリーニング検査の開発が重要である。	211	バイエル薬品	1 人血清アルブミン 2 オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	1 有効成分、2 製造工程
			212	バイエル薬品	pH4処理酸性人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国	有効成分

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			213	バイエル薬品	1 加熱人血漿たん白 2 オクトコグアルファ(遺伝子組換え)	加熱人血漿たん白	ヒト血液	米国	1 有効成分、2 製造工程
クロイツフェルト・ヤコブ病	British Medical Journal 2003; 328: 118-9	2003年12月、英国保健相は輸血に関連したvCJDの可能性例を英国議会に報告。確認された場合、世界初の輸血によるvCJD感染症例となる。	639	日本製薬	1, 2 ウロキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	①日本、②現在は製造していない	1, 2 添加物
			640	日本製薬	1, 2, 3 トロンビン	トロンビン	ヒト血液	①②日本、③は未発売	有効成分
			641	日本製薬	1, 2 人血清アルブミン 3, 4 加熱人血漿たん白	人血清アルブミン	ヒト血液	①③日本、②④は現在製造している	有効成分
			642	日本製薬	1, 2 ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン	ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリンG	ヒト血液	①日本、②は現在製造していない	有効成分
			643	日本製薬	乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	人アンチトロンビンⅢ	ヒト血液	日本	有効成分
クロイツフェルト・ヤコブ病	Calgary CBC Ca News 9/25, 2003	カナダ・アルバータ州で発生したBSEについて、当該ウシの感染経路が解明できない可能性がある。	296	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	アプロチニン	ウシ肺	ウルグアイ、ニュージーランド	有効成分
			302	鳥居薬品	ヒトフィブリノゲン、トロンビン画分、アプロチニン	トロンビン画分	ウシ血液	ニュージーランド	有効成分
クロイツフェルト・ヤコブ病	CaWest News Service, 2003/8/1	カナダにおけるBSEサーベイランスが適切に実施されてなかったことから、BSE感染頭数の報告が事実を下回っているのではないかと指摘。	173	田辺製薬	インフリキシマブ(遺伝子組換え)	ウシ蛋白加水分解物	ウシ脾臓、ウシ血液	米国	製造工程
			174	田辺製薬	インフリキシマブ(遺伝子組換え)	ウシインスリン	ウシ脾臓	米国、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド	製造工程
			175	田辺製薬	インフリキシマブ(遺伝子組換え)	ウシ血清アルブミン	ウシ血液	米国、カナダ	製造工程
			176	田辺製薬	インフリキシマブ(遺伝子組換え)	ウシリボプロテイン	ウシ血液	米国、カナダ	製造工程
			177	田辺製薬	インフリキシマブ(遺伝子組換え)	ウシ胎児血清	ウシ血液	米国、カナダ、オーストラリア	製造工程
			178	田辺製薬	インフリキシマブ(遺伝子組換え)	ウシアボトランスフェリン	ウシ血液	米国、カナダ	製造工程
クロイツフェルト・ヤコブ病	CDC MMWR, 1/9, 2004/52(53): 1280-5	米国農務省は、ワシントン州の食肉処理場で処理されたホルスタイン種ウシ1頭が、米国で初めてのBSEであると推定診断されたと発表した。	480	旭化成ファーマ	チソキナーゼ	ウシ血清	ウシ血液	米国	製造工程
			487	ニプロファーマ	チソキナーゼ	ウシ血清	ウシ血液	米国	製造工程
			498	興和	チソキナーゼ	ウシ血清	ウシ血液	米国	製造工程

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			548	武田薬品工業	1 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 2 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 3、4 沈降破傷風トキソイド 5 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 6 沈降精製百日せきワクチン 7 ジフテリアトキソイド 8 ジフテリア破傷風混合トキソイド 9 乾燥ジフテリアウマ抗毒素 10 乾燥破傷風ウマ抗毒素	スキムミルク	ウシ乳	アメリカ合衆国、日本	1~10 製造工程
			564	武田薬品工業	1 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 2 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 3、4 沈降破傷風トキソイド 5 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 6 ジフテリア破傷風混合トキソイド 7 乾燥破傷風ウマ抗毒素	バクトカジン	ウシ乳	ニュージーランド、アメリカ合衆国、オーストラリア	1~7 製造工程
			565	武田薬品工業	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4、5 日本脳炎ワクチン 6 乾燥日本脳炎ワクチン 7 弱毒生風しんワクチン原液	ウシ血清	ウシ血液	1、2、3、7 アメリカ合衆国、4、5、6 ニュージーランド	1~7 製造工程
			596	北里研究所	1 乾燥弱毒生麻しんワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ	コレステロール	ヒツジ毛	1、2、3 ニュージーランド、オーストラリア、4、不明	1~4 製造工程
			597	北里研究所	1、2 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 3 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 4 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 5 ジフテリアトキソイド 6 ジフテリア破傷風混合トキソイド	ヒツジ血清	ヒツジ血液	1、2、3 米国、4、5、6 不明	1~6 製造工程
クロイツフェルト・ヤコブ病	CDR Weekly 12/18, 2003; 13(51)	英国で、輸血により感染したと考えられるvCJDの初の症例が確認されたが、供血者と受血者の因果関係は証明されていない。	436	日本ケミカルリサーチ	ミリモスチム	ヒト血清アルブミン	ヒト血液		添加物
			494	住友製薬	酢酸ソマトレリン	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
			513	第一ラジオアイソトープ研究所	ヨウ化人血清アルブミン	ヨウ化人血清アルブミン	ヒト血液	米国	有効成分
			529	アベンティスファーマ	人C1-インアクチベーター	人C1-インアクチベーター	ヒト血液	米国、ドイツ、オースト	有効成分
			530	アベンティスファーマ	ペプシン処理人免疫グロブリンG	ペプシン処理人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国、ドイツ、オースト	有効成分
			537	シェリング・ブラウ	インターフェロンアルファ2b	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			583	日本シエーリング	インターフェロンベータ1b	人血清アルブミン	ヒト血液	米国	添加物
			639	日本製薬	1,2 ウロキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	①日本、②現在は製造していない	1,2 添加物
			640	日本製薬	1,2,3 トロンビン	トロンビン	ヒト血液	①②日本、③は未発売	有効成分
			641	日本製薬	1,2 人血清アルブミン 3,4 加熱人血漿たん白	人血清アルブミン	ヒト血液	①③日本、②④は現在製造している	有効成分
			642	日本製薬	1,2 ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリン	ポリエチレングリコール処理人免疫グロブリンG	ヒト血液	①日本、②は現在製造していない	有効成分
			643	日本製薬	乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	人アンチトロンビンⅢ	ヒト血液	日本	有効成分
			647	アベンティス ファーマ	1,2,3 人血清アルブミン 4 人血液凝固第XⅢ因子 5,6 フィブリノゲン、ヒト血液凝固第XⅢ因子、アプロチニン液、日局トロンビン	人血清アルブミン	ヒト血液	米国、ドイツ、オーストリア	1~3 有効成分、4~6 添加物
クロイツフェルト・ヤコブ病	Dev Biol. Basel, Karger, 2002, vol.108, 87-92	英国等におけるvCJDの状況についての報告。英国の輸血医学疫学再調査において、CJD症例の供血者及び受血者に関するデータの収集が行われているが、現在までの結果、輸血感染に関する裏付けはない。	291	塩野義製薬	1 テセロイキン(遺伝子組換え) 2 インターフェロンガンマ-1a(遺伝子組換え)	人血清アルブミン	ヒト血液	アメリカ	1,2 添加物
クロイツフェルト・ヤコブ病	Dev Biol. Basel, Karger, 2002, vol.108, 93-8	実験的BSE感染潜伏期で健常な外見を呈するヒツジの全血を別のヒツジに輸血するという研究結果から、血液によるBSE感染の可能性が示された。	291	塩野義製薬	1 テセロイキン(遺伝子組換え) 2 インターフェロンガンマ-1a(遺伝子組換え)	人血清アルブミン	ヒト血液	アメリカ	1,2 添加物
クロイツフェルト・ヤコブ病	EMEA/CPMP/BWP/5136/03; 11/20, 2003	EMEAのCPMPは、変異性クロイツフェルト・ヤコブ病(vCJD)のリスクに関する血漿由来医薬品の製造工程の調査に関する審議文書を公表した。	575	化学及血清療法研究所	1 乾燥人血液凝固第IX因子複合体 2 乾燥濃縮人血液凝固第IX因子	血液凝固第IX因子	ヒト血液	日本	1,2 製造工程
クロイツフェルト・ヤコブ病	EU Institutions press releases 12/18, 2003	英国保健省は、輸血を介してvCJDに感染する可能性がある患者が死亡したことを英国議会に報告した。	588	日本赤十字社	人血清アルブミン	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	有効成分
クロイツフェルト・ヤコブ病	European Molecular Biology Organization Reports 2003; 4: 530-3	TSEのひとつであるスクレイピーを経口感染させたハムスターの舌筋、7種類の骨格筋、心筋、坐骨神経に病原性プリオン蛋白が蓄積したことが確認された。	589	日本赤十字社	合成血	合成血	ヒト血液	日本	有効成分
			250	阪大微生物病研究会	1 乾燥痘そうワクチン 2 痘そうワクチン	ウシの皮膚	ウシ皮膚	該当なし(製造中止品目のため)	1,2 製造工程
			251	阪大微生物病研究会	1 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4 乾燥弱毒生麻しんワクチン 5 乾燥弱毒生水痘ワクチン	ウシ血清	ウシ血液	アメリカ、ニュージーランド、オーストラリア	1~6 製造工程
			252	阪大微生物病研究会	1 沈降精製百日せきワクチン 2 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 3 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 4 百日せきワクチン	脱繊維牛血液	ウシ血液	アメリカ	製造工程

感染症(PT)	出典	概要	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分
			253	阪大微生物病研究会	1 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 2 百日せきジフテリア混合ワクチン 3 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 4 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 5 ジフテリア破傷風混合トキソイド 6 成人用沈降ジフテリアトキソイド	牛肉消化液	ウシ肉	オーストラリア	製造工程
			254	阪大微生物病研究会	1 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン	乳糖	ウシ乳	オランダ、ドイツ	1~4 添加剤(添加物)
			255	阪大微生物病研究会	1 沈降精製百日せきワクチン 2 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 3 百日せきジフテリア混合ワクチン 4 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン	カザミノ酸	ウシ乳	オーストラリア、ニュージーランド	製造工程
			256	阪大微生物病研究会	1 乾燥弱毒生麻しんおたふくかぜ風しん混合ワクチン 2 乾燥弱毒生風しんワクチン 3 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 4 乾燥弱毒生麻しんワクチン 5 乾燥弱毒生水痘ワクチン	ラクトビオン酸エリスロマイシン	ウシ乳	オランダ、アメリカ、カナダ、ニュージーランド	1~6 製造工程
			257	阪大微生物病研究会	1 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 2 百日せきジフテリア混合ワクチン 3 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 4 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 5 ジフテリア破傷風混合トキソイド 6 成人用沈降ジフテリアトキソイド	ペプトン	ウシ乳	ニュージーランド、ベルギー、ドイツ、ルクセンブルク	製造工程
クロイツフェルト・ヤコブ病	European Molecular Biology Organization Reports 2004; 5(1): 110-5	フランスでBSEと診断されたウシで、特有の異常プリオン分子の表現型が認められた。	502	中外製薬	エポエチンベータ(遺伝子組換え)	ウシ血清アルブミン(BSA)	ウシ血液	米国、カナダ	製造工程
			505	中外製薬	ストレプトコックスピオゲネス(A群3型)Su株ベニシリン処理凍結乾燥粉末	牛肉	ウシ骨格筋	米国、オーストラリア、ニュージーランド	製造工程
			506	中外製薬	ストレプトコックスピオゲネス(A群3型)Su株ベニシリン処理凍結乾燥粉末	BactoTeddHewitt	ウシ心臓、骨格筋、骨髄、脂肪組織、結合組織、乳頭心臓、脾	ウシ:米国、オーストラリア、ニュージーランド、ブタ:米国、イタリア、カナダ	製造工程